

今後の国立大学附属病院施設整備に関する検討会・報告書骨子（案）【構成】

I 国立大学附属病院の現状と課題等

1. 国立大学附属病院に求められる機能と役割

- (1) 教育，研究，診療，社会・地域貢献，国際化という5つのミッション
- (2) 高度先進医療の担い手であり，今後の医療制度を踏まえた病院・病床の機能分化に対応した大学附属病院

2. 国立大学附属病院の現状と課題

- (1) 附属病院再開発整備におけるハード面の現状と課題
- (2) 政策的課題や社会的要請などのソフト面における現状と課題

II 国立大学附属病院施設の目指すべき方向性

1. 教育・研修機能充実への対応

2. 研究機能充実への対応

3. 高度先進医療の実践への対応

4. 地域医療連携への対応

5. 国際化への対応

6. 病院施設のマネジメントへの対応

- (1) 中長期的にわたる効率的・合理的な計画への対応
- (2) 経営改善・効率的病院運営等を踏まえた対応
- (3) 利用者（患者，医療スタッフ）への対応
- (4) 安全・安心な病院環境づくりなどへの対応
 - ①安全な病院環境の確保への対応，②災害時の防災機能強化への対応，③地球環境配慮への対応

III 施設整備を行う際の基本的な視点及び留意事項

キーワード：国立大学附属病院のミッションを踏まえた将来の変化に対応できる病院づくり

1. 個々の国立大学附属病院における役割・機能を見据えた施設整備

2. 視点及び留意事項

- (1) 組織体制の整備
- (2) 設計条件の検討
- (3) 建築的工夫などへの配慮
 - ①成長・変化し続けられるための建築的工夫，②使い続けられるための建築的工夫

IV 国立大学附属病院施設の新たな展開に向けて

今後の医療制度改革の方向性などを見据えつつ，更なる施設整備の在り方を検討

(参考資料)

・設計条件の手法，主要なエビデンス，建築的工夫の事例，病院整備のためのチェックシート 等